

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営方針

TechnologyとCreativeの融合によりmiracle（驚き）を与えるサービス、プロダクト、ソリューションを提供し、豊かで新しい未来を創造



2 中長期の経営戦略

1. ポートフォリオ経営推進

ライフデザイン、AI&クラウド、IoT&デバイス3事業の多様性を活かし、補完・シナジーで企業価値向上

2. ハードウェア・ソフト・コンテンツの統…

3領域の競争優位性を活かしたソリューション展開と自社プロダクト投資で成長実現

3. 自社プロダクト事業拡大

キャラクターコンテンツ、SaaS、ヘルスケア、プリペイド決済、ai waブランド製品の収益性向上

4. グローバル化推進

ベトナム・インド・深圳の拠点連携、アジア拡大と欧米展開、海外人材育成



3 対処すべき課題

① グループ経営の強化

- ・技術力・ノウハウ・顧客基盤の有機的結合
- ・業務提携やM&A、新規事業開拓の推進
- ・事業セグメント間の柔軟な連携とシナジー発揮

② 自社プロダクト事業の課題解決

- ・新サービス開発遅延に伴うコスト増への対応
- ・開発体制強化とコスト管理徹底
- ・事業ポートフォリオ見直しと製品開発力強化

③ ソリューション事業の構造的変化対応

- ・SaaS・ノーコード・ローコード化への対応
- ・X-Tech分野（ヘルスケア・決済・教育）シフト
- ・AI&クラウド・IoTアプリケーション開発注力

面接で使えるポイント

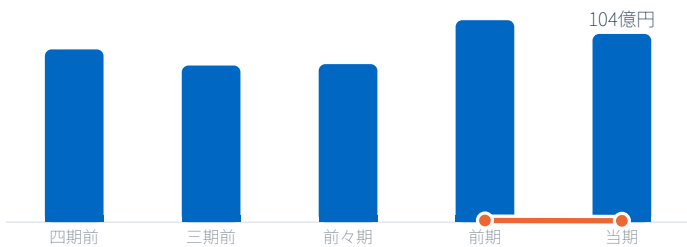
- ・ライフデザイン・AI&クラウド・IoT&デバイスの3事業で、生成AI進化に対応し企業価値向上を目指す企業
- ・ベトナムのハノイ、深圳での製造開発体制でグローバル競争力を強化し、アジア拡大と欧米展開に注力
- ・ISO/IEC27001認証取得、ISO14001対応、ESG経営を通じてサステナブル社会実現に貢献

テクミラホールディングス株式会社

情報・通信業 | スタンダード（内国株式） | 決算期 2月末…

証券コード 3627

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
104億円

営業利益率
0.7%

財務健康度
34点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 47.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
535万円

情報・通信業内 512位/592社

平均年齢
39.8歳

情報・通信業内 201位/593社

平均勤続
7.3年

情報・通信業内 243位/593社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: テクミラHD、自社事業の拡大で増収増益基調へ 2027年2月

テクミラホールディングス株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

